

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護記録が電子化し、業務負担が軽減された反面、利用者の様子や発言などの具体的な内容の記録が少ない。	日常生活記録だけでなく、特記事項や様子、発言なども記録ができるようになる。	記録に関する研修を行い、モニタリングやケアプランの情報源となることを理解し、行動に移していく。	6ヶ月
2	23	入居前に既往歴、生活歴、職業歴、何がしたいのか、好きなことが聞けていない。入居後のそれらの情報収集が不十分。	入居前後で既往歴、生活歴、職業歴、何がしたいのか、好きなことなどの情報収集し、アセスメントやケアプランに繋げていく。	会話の中から、生活の歴史に関わる部分は掘り下げて聞いていく、手に入れた情報はしっかりとアセスメントシートや記録に残す。	6ヶ月
3	2	地域密着型事業所として、地域との繋がり構築が必要である。	近隣住民との関わりだけでなく、学校や保育園などの組織とのつながりも作っていく。	施設内でベルマークを集め、関わりのかきかけを作っていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。